

令和4年(2022年)10/25

第100号
火事と救急は
局番なし119番

消防だより

発行

吹田市防火連合会
吹田市江坂町1丁目21-6
吹田市消防本部内
電話(06)6193-0119(代表)

創刊100号達成



令和4年度吹田市消防本部警防技術練成会の様子(6ページに関連記事)

2022年度全国統一防火標語
『お出かけは マスク戸締り 火の用心』

火災のない
明るい吹田市
を築きましょう

10年経ったら交換しましょう



協会だより



吹田市防火連合会
会長 市川 盛壽

創刊100号を迎えて

おかげさまで、本号をもって創刊100号を達成することができました。
振り返れば、昭和45年8月以来、20年間愛読されてきました「吹田市防火協会だより」が創刊50号を契機に全面改訂し、平成3年8月25日から「消防だより」と名称を変更して創刊号が発刊され、様々な防火防災情報等を提供してまいりました。あれから31年、皆様に愛読されてきました「消防だより」も、ようやく100号を迎えることができました。これもひとえに皆様の多大なる御支援、御協力のたまものと感謝申し上げます。
これからも防火協会関係情報をはじめ、防火防災や消防の情報などを広く提供することで、防火意識が高められ、少しでも本機関紙が災害防止等にご貢献できることを期待しております。
最後に、各防火協会の発展と皆様のますますの御健勝をお祈りいたしまして、100号創刊のあいさつとさせていただきます。

吹田市防火連合会 お知らせ

日時: 11月18日(金) 15:00~16:30(14:30開場)
場所: 吹田市内本町2丁目2番12号

吹田市立内本町コミュニティーセンター
2階 多目的ホール

※ 駐車場はございません。

演題: 近年の災害に学ぶ、これからの吹田市の防災・減災
講師: 公益財団法人 ひょうご震災記念21世紀研究機構
阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター
主任研究員 河田 慈人 氏

吹田市建設業防火協会

9月22日(木) 役員会(消防本部)

吹田市工場危険物防火協会

8月25日(木) 役員会
(アサヒビール吹田工場)

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

11月17日(木) 研修会(京都)

施設名: トゥモローズライフミュージアム
(旧 関西住まいの夢工場)

吹田市公衆集合場防火協会

役員会(書面会議)

2022年危険物安全講演会



令和4年6月9日(木)、消防本部8階研修室で開催され、工場危険物防火協会会員をはじめ、その他市内の関連企業の方を対象に危険物保安技術協会 事故防止調査研修センター 総括調査役 山田 實 氏が「危険物施設における事故事例と安全対策」と題して、過去の風水害による危険物施設の被害状況を写真等で紹介したり、流出事故の要因と対策について説明され、聴講者は関心を示されていました。

令和4年度大阪府危険物安全大会



左から 杉浦氏、吉永氏、亀山氏

令和4年6月10日(金)、ホテルモントレ グラスミア大阪で開催され、優良危険物関係事業所として、アサヒロジ株式会社吹田支店が表彰され、杉浦氏が大阪府知事感謝状の贈呈を受けました。また、大阪府危険物安全協会から優良危険物関係事業所として、北越コーポレーション株式会社大阪工場が表彰され、亀山氏が表彰状の贈呈を受け、さらに、優良危険物取扱者として、株式会社川本倉庫の吉永氏が表彰状の贈呈を受けました。

新任消防職員



左から 菅原消防士、橋本消防士、柴田消防士、宮里消防士、妻鹿消防士、岩本消防士



センター:吹田市消防本部から3年教官で派遣されている服部教官

令和4年4月1日付けで新たに6名の職員が採用され、6か月に及ぶ消防学校生活で知識や技術の習得に励み、9月28日(水)に全員無事に修業されました。昨年に続き、コロナ禍の影響で、寮生活から通学やリモート学習に切り替わった時期もあり、例年の消防学校生活とは違う苦労があったようですが、同期の結束力は強まったようです。10月からは、各消防署に配属され、私たちの安心と安全を守るため、日々訓練されている彼らの今後の活躍に期待しましょう。



総代の菅原涼介消防士から「今持っている自分の力を最大限に活かして、周りの期待に応えられるようがんばっていきます。そして、吹田消防に新しい風を吹かせます。」と力強いコメントをいただきました。



令和4年6月29日(水)～7月1日(金)は、消防学校のカリキュラムで所属研修が行われ、やさしい先輩たちから消防の基礎を学ばれました。これは、6月29日(水)に総務予防室予防グループの先輩が火災の危険性、初期消火などの予防の基礎について講義されている様子です。

大阪府消防協会三島地区支部消防総合訓練に向けて

第1小隊（吹一分団・吹三分団・千一分団）



消防団員の技術の向上と士気の高揚を図るため、令和4年8月21日（日）、大阪府消防協会三島地区支部消防総合訓練が3年ぶりに高槻市で開催される予定でしたが、当日の大雨の影響で残念ながら中止となりました。

吹田市消防団第1小隊は、規律訓練の部である各個訓練に参加されるため、5月10日から8月18日にかけて、平日の仕事終わりに約2時間、計28回の訓練を重ね、規律心を養い、確実軽快な動作を身に付けられました。披露することはできませんでしたが、こちらは、夜間訓練の様子です。



こちらは、令和4年7月12日（火）、南消防署で消防職・団員幹部陣中見舞いによる式典が執り行われた様子です。本来なら、屋外で各幹部の方に訓練成果をお披露目される場所、この日もあいにくの雨により、訓練披露は中止となりました。

第50回消防救助技術近畿地区指導会



令和4年7月23日（土）に、兵庫県広域防災センター（三木市）において、第50回消防救助技術近畿地区指導会が開催されました。2種目、総勢18名が出場し、日頃培った救助技術を競い合いました。惜しくも全国大会への出場は逃しましたが、ロープブリッジ救出訓練の1組4名の隊員が入賞を果たしました。

令和4年度吹田市消防本部警防技術練成会



左から 茂山消防士、伊瀬消防士、定久消防士、松田士長

令和4年9月15日（木）、16日（金）の2日間にわたり吹田市中消防庁舎（吹田市五月が丘南5番2号）において、3年ぶりに開催されました。最優秀賞は、南消防署警防第2係（分隊長：松田理士長、機関員：茂山消防士、1番員：伊瀬消防士、2番員：定久消防士）で、11月に行われる「第9回大阪府下警防技術指導会」へ吹田市消防本部の代表として出場されます。

事業所訪問

株式会社 日立金属ネオマテリアル 吹田工場

当工場は、1943年10月に住友金属工業製鋼所吹田支所として、吹田市南吹田二丁目の地にて操業を開始し、今年で80年となります。1963年に住友金属工業から分離、住友特殊金属となり、さらに2007年からは、日立金属株式会社の100%子会社「株式会社日立金属ネオマテリアル吹田工場」として操業しています。

なお、来年1月からは、日立金属株式会社が社名を改め、「株式会社プロテリアル」になります。これに合わせ、当社も社名を「株式会社プロテリアル金属」に変更し、新たにスタートします。

当社の製品は、みなさまが普段手に取って見ることはなくとも、みなさまの生活に必ずどこかで存在している金属材料やその加工品を提供しています。家電やエレクトロニクスをはじめ、自動車、電池、医療機器など、当社の金属材料は、幅広い分野で不可欠な役割を果たしています。金属の溶解から圧延加工、めっき処理、ご要望に応じた仕上げ加工まで日本でも有数の一貫製造体制を強みに、卓越した技術力を駆使して、高度化・多様化する産業分野のニーズに対応できる金属材料メーカーとして評価をいただいております。

今後も、地域社会とコミュニケーションを大切に、事業を展開してまいります。



本社・吹田工場



当社の金属電子材料

吹田市消防音楽隊の最近の活動

吹田市消防音楽隊は、2年間の準備期間を経て平成2年（1990年）4月1日に大阪府下で12番目の音楽隊として、隊長以下27名で発足されました。すべての隊員は、消防職員で構成されており、消防隊、救急隊、救助隊等で勤務するかたわら、音楽隊の練習や演奏活動をされています。

最近、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により自粛されていた演奏活動も戻りつつあり、演奏を通じて火災予防を広く市民に呼びかける活動をされています。



令和4年9月4日（日）
すいたフェスタ2022



令和4年9月10日（土）
第39回みんなの健康展



令和4年9月11日（日）
こどもミュージアムフェスタ2022

感謝状贈呈



木村氏 新保氏

令和4年9月28日（水）、北消防署において、救急救命活動に対する感謝状の贈呈式が行われ、御協力いただきました木太 政信氏、木太 千代氏、新保 武氏、木村 沙織氏に梅山芳和北消防署長が感謝状を贈呈されました。（贈呈式出席者：新保氏、木村氏）

表彰された4人は、令和4年8月1日（月）、飲食店で窒息して意識・呼吸がない傷病者に対して、互いに連携して早い通報、迅速な応急手当を実施され、救急隊到着後も積極的に協力されたことで、傷病者の命を救うことができ、早期の社会復帰に貢献されました。

第37回大阪の消防大賞



原田消防士長



春藤副市長 西川指令情報室長
（代理受賞）

令和4年7月2日（土）大東市立総合文化センターにおいて第37回「大阪の消防大賞」表彰式が行われました。指令情報室 指令情報第1グループの指令員原田明子消防士長は、119番通報者にAEDの使用、応急手当の適切な指示を行い、命を救った功績で表彰されました。テニス中に突然倒れ心肺停止となった男性は、指示を受けて周囲の人々が手当てを行った結果、一命を取り止めました。

令和4年度吹田市地域防災総合訓練



令和4年9月3日（土）に千里北公園で3年ぶりに開催された吹田市防災会議主催の「吹田市地域防災総合訓練」に消防本部や消防団が参加され、実動訓練では水防訓練、救助訓練、放水訓練等を披露されました。

また、展示ブース・体験コーナーでは、煙体験、救命体験、消防車両展示など各コーナーで列ができるほどの盛況で、皆さん楽しんでいました。